

教科書のこれから

令和 8 年 7 月 1 6 日
デジタルな形態を含む教科書の発行・採択
等の指針に関する検討会議(第 3 回)
資 料 4 - 2

Q.

教科書を選定するための労力が
一気に増大するのでは？

A.

いいえ。デジタルを含む教科書づくり
が可能になったとしても、採択の候補
となる教科書の数が一気に増えること
はないと考えています。

また、二次元コード先のデジタルコン
テンツを精選することで、採択の負担
を軽減していきます。

詳しく解説→

教科書のこれから

教科書づくりに、
3つのバリエーションができます！

〈紙のみ〉

二次元
コードも
なし



〈デジタルのみ〉



教科特性・
発達段階
を踏まえて
判断

〈ハイブリッド〉



二次元
コード

紙とデジタルを
組み合わせた
教科書

Next: では教科書の数が増えるのか？ →

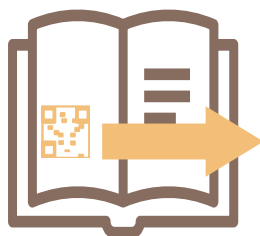
教科書のこれから



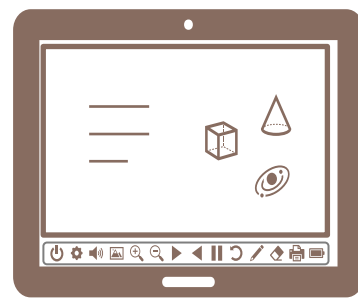
「同じ内容の教科書が
3つの形態で発行され、
教科書の数が3倍になる」
わけではありません！



紙のみ



ハイブリッド



デジタルのみ

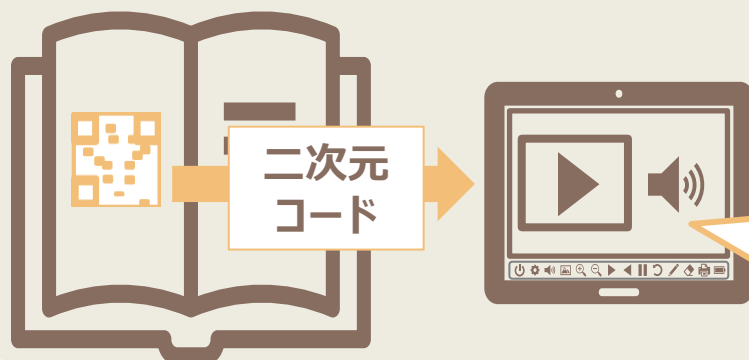
文部科学大臣の示す指針をもとに、
各教科書発行者が適切な形態を判断して
教科書をつくれます！

Next: 二次元コード先のコンテンツの量について→

教科書のこれから

二次元コード先の
デジタルコンテンツも精選します！

〈今まで〉

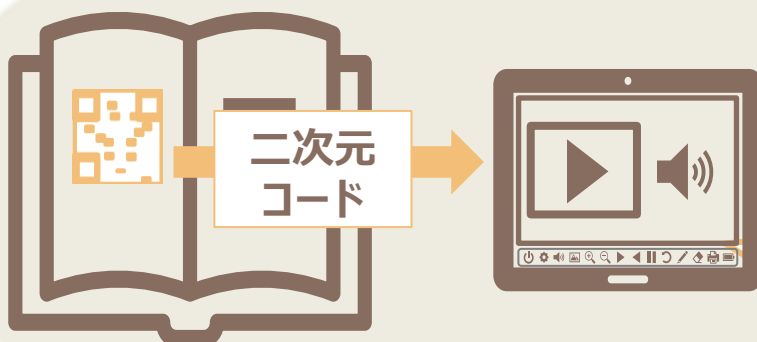


二次元コード先(動画・音声など)は
「**教材**」 → 検定対象でない

・デジタルコンテンツが急増し、
教科書採択の負担となっている実態

法改正後

〈これから〉



二次元コード先(動画・音声など)も
「**教科書**」 → 検定の対象に

・教科書として必要な内容に精選
・質の保証を実現